

会 議 録

会議の名称	行田市公立学校通学区域等審議会	
開催日時	平成31年1月15日(火) 開会；午後6時00分・閉会；午後8時5分	
開催場所	産業文化会館第2会議室	
出席者(委員) 氏名	山野達雄会長、千葉房慶副会長、柏瀬裕之委員、中居武司委員、 江森弘安委員、羽鳥英樹委員、杉 義浩委員、小山貴司委員 羽鳥修弘委員、羽鳥嗣郎委員、木元健治委員	
欠席者(委員) 氏名	高橋由美委員	
事務局	鈴木教育長、門倉学校教育部長、荻原学校教育部長兼学校教育 課長、諸貫教育総務課長、白井主幹、今銚、久積	
会議内容	(1) 行田市公立学校の適正規模・適正配置及び再編成に関する 諮問について (2) その他	
会議資料	(資料名・概要等) 次第、公立学校通学区域等審議会委員からの意見等(資料1)、答 申案について(資料2)	
その他必要 事項		
会 議 録 の 定	確定年月日	主宰者記名押印
	年 月 日	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開会
	<ul style="list-style-type: none"> ・この会議については、非公開とする案件がないことから公開とさせていただきます。
事務局	2 教育長あいさつ
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・以降は会長に議長となっただき進行をお願いする。
山野会長	議題
	<p>（1）行田市公立学校の適正規模・適正配置及び再編成に関する諮問について</p>
教育総務課長	（資料1 委員からの意見等について説明）
山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1について、何か意見等あるか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・再編計画の策定時期と「行田市総合振興計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の更新時期にずれがあるが、市長部局はどのように捉えているか。
教育総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの計画と1年の時間差があるが、所管する企画政策課においても、今後どのように更新していくのか等検討しているところである。
山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1と資料2は関連している。資料2について説明を求める。
教育総務課長	（資料2 答申案について説明）
山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・何か意見等あるか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば「小中一貫教育及び一定の学校規模の確保について、本審議会においても理解を示す」とあるが、審議会答申の語尾が「理解を示す」という表現で良いか。
教育総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ・例えば「すべきである」とするなど、文言についても審議いただきたい。
柏瀬委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「理解を示す」では弱いと思う。「一定の学校規模の確保について進めるべきである」というような記載が良いと思う。
山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・「必要と考える」等、審議会として、教育委員会に賛同していることから、もう少し強い文言で検討してほしい。
羽鳥嗣郎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「10年ごとに再編成計画の見直しを行う」とあるが、社会情勢

教育総務課長 山野会長	<p>の変化に柔軟に対応できるよう「定期的に」とするのはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「10年ごとに」を「定期的に」と修正する。 ・「3 学校の再編成について」の本文中に、埼玉中学校区小中一貫小学校・中学校の前に過小規模校である星宮小と太田東小の再編成についての記載が必要ではないか。
教育総務課長 山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、優先的に実施するもの、次に、小中一貫小学校・中学校の3つの型の検証について、整理し記載する。 ・短期に3つの型の検証を入れる必要があるか。
教育総務課長 山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・これから小中一貫を推進していく上で、義務教育学校、施設隣接型、施設分離型の検証をしたいと考えている。 ・前回示された資料において、埼玉中学校区小中一貫小学校・中学校の編成年度が入っていない。ここを短期とすることも検討してほしい。
柏瀬委員	<ul style="list-style-type: none"> ・（1）東部地域について何かあるか。 ・小学校2校としているが、学校の設置場所が気になる点ではないか。
教育総務課長 山野会長	<ul style="list-style-type: none"> ・人数に基づき、規模を算出しているが、長期的なものであることから具体的な場所は現時点では未定である。1校としている中学校についても、場所は未定である。 ・学校の位置が市民には一番気になる場所である。また、小学校7校、中学校4校としているが、資料を見ると6校であるがどうということか。
教育総務課長 中居委員	<ul style="list-style-type: none"> ・西部2校、南部2校、東部2校と北部の義務教育学校の小学校の部分の1校を足したものである。 ・再編計画を策定するにあたり、パブリックコメントを実施することのだが、この答申案ではイメージがつきにくいのが、どのように示されるのか。
教育総務課長 中居委員	<ul style="list-style-type: none"> ・この答申案ではなく、審議会の意見を反映させた計画案として、審議会で示した資料等、すべてを網羅したものを市民へ示す。 ・義務教育学校の意義などを記載してもよいのではないか。

教育総務課長	・計画案と合わせて示していきたい。
山野会長	・(2) 西部地域及び(3) 南部地域について何かあるか。
小山委員	・現在も埼玉地区は小中学校が連携しているが現状と変わるのか。
教育総務課長	・連携だけではなく、小中一貫小学校・中学校のカリキュラムを導入し、小中一貫教育を推進していく。併せて、施設隣接型として検証を行いたい。
山野会長	・南河原地区の施設分離型とあまり変わらないのではないか。
教育総務課長	・施設隣接型と施設分離型の検証は必要と考えている。
小山委員	・埼玉地区は変わりなく、長期的なところで統合となっており、子供に反映される感じが少ない。
山野会長	・西部地区の複数の学校から一つの中学校に進学するという形の小中一貫教育の検証も必要ということにならないか。
教育総務課長	・事務局内で検討させていただく。
山野会長	・(4) 北部地域について何かあるか。
	・地域の記載順を東西南北にこだわらず、緊急性の高い北部地域を最初に記載したらどうか。
柏瀬委員	・見沼中、南河原中は部活数が維持できないなど喫緊な課題があるため、北部は、2032年より前に再編成を行うべきであり、答申案のとおりである。
山野会長	・北部地域を最初に記載したほうがよいのか。
	・北河原小において、今回は見沼中なのかということにならないか。
羽鳥英樹委員	・一人一人の意見を聞いていると進まない。どこかで線を引き、住民に理解を求めていくべきである。
江森委員	・現在、北河原小と南河原小は交流事業等、連携を図っているのに、なぜ今回別になるのか。北河原小から見沼中は距離が遠い。子供たちのことを考えると少し疑問である。
羽鳥英樹委員	・距離はどのくらいあるのか。
江森委員	・6 km くらいだと思う。今現在もほとんど南河原中に進学している。なお、見沼中に通っている少数の子は部活によるものと聞

<p>小山委員 教育総務課長</p>	<p>いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下忍小学校は小規模ではないのか。 ・ 規模は小さいが、人口減少のスピードが遅い。ただ小規模校であるため、行田中学校区として小中一貫型小学校・中学校とする計画である。
<p>木元委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東西南北の記載順は審議会で決めたほうがよい。また審議会答申は内容にもよるが、できるだけ強い表現でよいと思う。
<p>山野会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 結論が出ていない部分も多いが、今日の意見、またこれから出る意見はどうなるのか。
<p>教育総務課長 山野会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日の意見を反映させた答申案を示し、再度意見を伺いたい。 ・ この後のスケジュールはどのようなか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3月の審議会で答申をいただきたい。また、再編成計画案のパブリックコメントを2月に行う。委員には、計画案を示すとともにさらに意見をいただき、それを答申に反映させることとしたい。
<p>山野会長</p>	<p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 何かあるか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小山市立絹義務教育学校視察は、1月30日(水)午前10時に産業文化会館を出発。 ・ 次回の審議会は、3月11日(月)午後6時。
<p>山野会長 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議長の任を降ろさせていただく。 <p>閉会</p>